

社会資本総合整備計画 事後評価書（中間評価書）

平成30年10月9日

計画の名称	最上町における効率的な下水道事業の推進							
計画の期間	平成29年度 ～ 平成29年度（1年間）	交付対象	最上町					
計画の目標	下水道事業計画の見直しにより、効率的な下水道事業を推進し、安全・安心で快適な暮らしを実現する。							
計画の成果目標（定量的指標）	施設の設置及び機能の維持に関する方針等を含めた下水道事業計画の見直しの進捗率を0%（H29当初）から100%（H29末）に増加させる。							
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考		
				当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H29末)		最終目標値 (H29末)	
	事業計画の見直しを行った事業計画区域（箇所）/見直しが必要な事業計画区域（箇所）			0%	0%	100%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	6.3百万円	A	6.3百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
政策推進会議（当町管理職で構成）において、数値目標の達成状況や事業効果を検証し、その結果を踏まえて今後の整備方針を検討することとした。	平成30年度 公表の方法 町のホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H29	H30	H31	H32	H33		
A1-1	下水道	過疎	最上町	直接	—	汚水	全種	基本的な計画の見直し	調査検討業務	最上町						6.3	
											小計（下水道事業）			6.3			
											合計			6.3			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H29	H30	H31	H32	H33			
番号											一体的に実施することにより期待される効果						備考
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H29	H30	H31	H32	H33			
番号											一体的に実施することにより期待される効果						備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・最上町における下水道事業計画の見直しを行った。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（最上町 生活排水処理施設 整備基本計画 策定の達成率）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・今回策定した計画を基に、今後の整備方針を検討し実行したい。					

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	最上町における持続可能な污水处理施設整備の実現	交付対象	最上町
計画の期間	平成27年度 ~ 平成27年度 (1年間)		

